



奈良市議会議員

山本かずひろ

 Number
003


ACTIVITIES REPORT 活動レポート

平素より私の活動に対し絶大なお力添えをいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。あらためて自らの責任の重みを感じるとともに、皆様からの付託をしっかりと受け止め、奈良市の未来の為に邁進してまいります所存です。引き続き、よろしくご指導のほどお願い申し上げます。

第三号となる活動報告をお届けさせていただきます。また、ホームページやSNSツールからは日々の活動がご覧いただけます。ぜひご覧を頂き、皆様からのご意見を賜ることができれば幸いです。

奈良の未来を創造する

- ① 守る すべての人に優しいまち医療・介護・子育て環境の充実！
- ② 育てる 次代を担う子供たちの為に教育環境の充実！
- ③ 誇れる 住むことが誇れるまちづくりとバランスのとれた産業構造の構築！



自民党奈良県第一選挙区支部 時局講演会を開催。
青年局長として「ガンパローコール」を務める。

～学習指導要領改訂～

小中高校で2020年度から順次全面实施！

文部科学省は2月14日、約10年ぶりに改訂する小中学校の学習指導要領案を公表した。英語に親しむ活動の開始を小学3年に早め、小5から英語を正式教科とする。学習内容は減らず、現行指導要領の「脱・ゆとり」路線を継承。授業の改善で「対話的で深い学び」を実現し、思考力や主体性を伸ばす。小学校は2020年度、中学校は21年度から実施する。

今回改訂では歴代の指導要領で初めて前文を設け、「社会に開かれた教育課程」を理念として掲げた。グローバル化や人工知能(AI)の台頭、人口減などを念頭に、30年代に社会に出る子供に求められる資質や能力を広く社会と共有する。学びの量と質をとるに求める内容で、今後学校現場でどう実現していくかが課題だ。一部は18年度から先行実施される見通し。

小学校では現在、5年から「聞く」「話す」を中心に英語に親しむ外国語活動を行っているが、3年からは前倒しする。5、6年の新教科「英語」では「読む」「書く」に加え、教科書を使い成績もつける。授業は現在の週1コマから2コマに増やし、4年間で600～700語程度の単語を指導する。また、中学校の英語は授業を英語で行うことを基本とし、取り扱う単語を現行の1200程度から1600～1800程度に増やす。

さらに学校運営のあり方にも踏み込み、教育内容や時間割を改善して教育効果を最大化する「カリキュラム・マネジメント」の確立を各学校に求めた。英語の拡充で授業時間数が増える小3～小6について、文科省は夏休み中の授業や、朝などに行う15分学習を活用する案を示した。

中学校教員の多忙化の一因とされる部活動については、地域団体などと連携して持続可能な運営体制を整えるとした。

同省は新指導要領と幼稚園の新教育要領の案について3月15日まで意見公募し、同月末に告示する予定。

※2017年2月14日 日本経済新聞電子版 参照

役職

- 奈良市消防団東里分団 団員 (平成11年入団)
- 奈良ルーテル保育園 若葉会 会長 (平成17年度)
- 奈良市立 済美小学校 PTA 会長 (平成22・23・24年度)
- 一般社団法人奈良県建設業協会青年部 監事 (平成23・24年度)
- 一般社団法人奈良青年会議所 第52代 理事長 (平成23年)
- 自由民主党奈良県第一選挙区支部青年局長 就任 (平成24年)
- 奈良市議会議員選挙に初当選 (平成25年7月)
- 奈良県防衛協会青年部 会長 (平成26・27年度)
- 全日本少年硬式野球連盟 奈良ウイング 顧問 就任 (平成26年12月)
- 特定非営利活動法人 なら燈花会の会 顧問 就任 (平成27年2月)
- 奈良教育大学附属小学校「つめくさ会」会長 就任 (平成28年5月)

奈良市議会所属委員会 平成25年～平成28年

- 市民環境委員会 ● 広報広聴委員会 (副委員長)
- 観光文教委員会 ● 議会運営委員会 (副委員長)
- 決算審査特別委員会 (副委員長)

facebook



twitter



Office

〒630-8325 奈良市西木辻町 121-2-302 Tel&Fax. 0742-26-2026

奈良市議会議員 山本かずひろ

www.office-ky.net

活動レポート

市政の現場から みんなの声を、議会で質問しました！

質問1.大和西大寺駅周辺整備事業について

平成28年12月定例会＜個人質問＞

Q

山本かずひろの質問

奈良市と近畿日本鉄道株式会社は、大和西大寺駅に自由通路を新設し、それに伴い支障となる駅舎を橋上により機能回復する工事を行う、「大和西大寺駅自由通路整備工事及び駅舎補償工事に係る仮基本協定」を先月締結された。12月定例会には、「大和都市計画道路事業8・7・100号近鉄西大寺駅歩行者専用道の鉄道交差部に係る工事委託」契約の締結についてが提案されている。そこで、自由通路整備工事及び駅舎補償工事の具体的な内容を問う。あわせて、本事業に必要な財源の確保の見通しと具体的な取り組みを問う。

さらに意見

本市においては、**社会資本整備総合交付金**^(注1)が、要求額に対しての内示額の充当率が低く、中核市30市の中で、平成28年度と27年度は最下位。26年度は21番目であることを厳しく指摘!今後は県との連携強化と、国に対しては積極的な要望活動を要望する!

A

市の答え(都市整備部長)

自由通路整備工事については歩行者専用道路として整備を行い、完成後は奈良市道として供用する。自由通路整備費の概算25億円は本市の負担とし鉄道事業者が工事委託を行うものである。また、駅舎補償工事については自由通路整備工事に伴い支障となる駅北側の現在の駅舎、改札等の鉄道施設について、一旦仮駅舎を設置した後、最終的に橋上化するものであり補償工事費として概算35億円を本市が補償し、鉄道事業者が工事を行う。

つぎに、財源の確保の見通しと具体的な取り組みは、平成29年度以降多額の事業費が必要となることから国の社会資本整備総合交付金の確保に向けて国に対しても要望活動を行っている。引き続き必要となる財源の確保に向けてさらに要望活動に努めて参りたいと考える。

質問2.次期学習指導要領改訂について(二問)

平成28年9月定例会＜代表質問＞

Q1

山本かずひろの質問

次期学習指導要領^(注2)は、小学校では平成32年、中学校では平成33年の実施に向けて現在改訂が進められており、本年度内に中央教育審議会で答申が出されるとともに、改訂された学習指導要領が示される予定になっている。次期学習指導要領を踏まえ、奈良市の教育をどのように考えているのかを問う。

A1

市の答え(教育長)

次期学習指導要領改訂の背景や趣旨を踏まえながら、平成28年1月に策定した「奈良市教育振興基本計画」に基づいて、今後ますますグローバル化する21世紀の社会の中で、自分を見失わず、多様な価値観を持ち、異なる文化に生きる人たちと互いに分かり合い、協働して未来を切り拓いていくことができる児童生徒を育む教育を進めます。

Q2

山本かずひろの質問

今回の改訂の中で大きく変わるひとつが英語教育です。小学校では高学年で外国語が教科化されるが、これを踏まえ、今後、奈良市の英語教育をどのように推進しようと考えているのか。市の考えているのかを問う。

A2

市の答え(教育長)

奈良市においては、独自の教育課程を編成して、すでに小学校1年生から外国語科の授業を行っている。指導にあたっては、普通の授業にALTを派遣するとともに、本市の特色ある取組として、小学生が複数のALTといっしょに学校生活を送る機会を設けたり、中学生が学んだ英語でプレゼンテーションする「イングリッシュチャレンジカップ」の取組を行ったりしている。今後も、子どもたちが英語に慣れ親しみ積極的に活用しようとする態度を養うとともに、英語によるコミュニケーション能力の育成を図っていきます。

さらに意見(教育長へ)

英語教育の強化方針は、今後、教員確保の問題や、教員の指導力向上の課題等も多くある。この問題点や課題に対しては、出来るだけ早い段階から対応するよう要望する!

質問3.奈良市東部地域の振興策について

平成28年9月定例会＜代表質問＞

Q 山本かずひろの質問

3年間を事業期間として、東部への観光ツアー開発や農家民泊の推進を内容とした地方創生推進交付金事業が採択された。その事業においては、東部地域への観光ツアー開発や農家民泊を進められているが、誘客のカギとなる地域資源が少ない地域もあり、広大な地域の中でばらつきがある。今後どのような切り口で誘客していくのか。その考えを問う。あわせて、3年間の、事業期間終了後の東部地域を、どのような地域にしていく考えなのか。事業により目指すべき地域像について、考えを問う。

A 市の答え（市長）

近年の観光においては、生活そのものの体験や、そこに住んでおられる人々との交流を求められる方が多いという特徴がある。東部地域で進めようとしている農家民泊は、まさに東部地域の農村で培われてきた生活様式や暮らしの知恵をそのまま、体験してもらおうというものであり、このような方々に訴求できるものであると考える。奈良市では、世界遺産観光と農家民泊という組み合わせも可能であり、様々な要望に応えられるという優位性を持ってる。新たなツアー開発や農家民泊を進めるにあたっては地域の方々の協力が必要不可欠なので、地域の皆様のご意見を伺い、連携しながら制度設計をしていき、事業を進めていきたいと考える。

つぎに、地方創生推進交付金事業の期間終了後に東部地域の地域像については、旧奈良市東部の5地区と月ヶ瀬及び都祁地区をひとつの地域と捉え、観光ツアーの開発や農家民泊の推進により、観光客を呼び込むことができる地域と考える。これにより、東部地域に新たな仕事や収入源を増やすことができると考える。事業期間終了後には、現在住んでいる方に住み続けていただくことはもちろん、市外からも人が移住してくるような地域にしていきたいと考える。

質問4.平成27年度決算について

平成28年9月定例会＜代表質問＞

Q 山本かずひろの質問

平成27年度予算編成時には、大幅な収支不足を解消する為、歳入歳出両面にわたって対策を講じられた。しかしその決算は実質収支額で約23億円という近年には無い大きな黒字決算となっている。そこで、歳入歳出両面から黒字決算の主な要因を問う。あわせて、財政負担軽減の為にどのような取り組みをされたのかを問う。

A 市の答え（市長）

歳入面は、昨年度決算に比べ、地方交付税が約7億2千万円、配当割交付金が約1億8千万円の減など減少となった、地方消費税交付金が約24億6千万円と大幅に増加、市税が全体で約5億6千万円の増、株式等譲渡所得割交付金が約1億5千万円増となるなど、歳入全体において約11億円が昨年度を上回る状況となった。

歳出面は、昨年度決算に比べ、障がい者自立支援給付費や生活保護費などの扶助費が給付対象人数増等により約4億円増加、中学校給食業務委託の5校増等により物件費が約17億1千万円が増加となったが、退職手当の減等による人件費が約6億1千万円減少し、布目ダム建設起債償還終了等により補助費が約13億3千万円減少、その他の経費についても年間を通して事業費の精査による経費の節減や効率的な執行に努めた結果、歳出全体において約5億5千万円が昨年を下回る状況となり、結果、昨年度より歳入は増、歳出は減という状況となり今回の黒字を確保できたものとする。

財政負担軽減のための取り組みについては、歳入面では任期付職員や嘱託職員の増員により市税徴収の強化による徴収率の向上、ふるさと納税寄附金の増額を図るなど自主財源の確保に努め、市債発行を抑制することで後年度への負担軽減を図った。歳出面では、引続き職員数の削減に取り組むとともに、市街蛍光灯街灯のLED照明への転換による消費電力の削減や、家庭ごみ収集の民間委託化や学校規模の適正化等の重点取組項目を定めて行財政改革を進めてきた。

Check!

（注1）「社会資本整備総合交付金」とは

国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として平成22年度に創設さ、地方公共団体が作成した社会資本整備総合計画に基づき、目標実現のための道路整備や都市整備など基幹的な社会資本整備事業のほか、関連する社会資本整備やソフト事業を総合的・一体的に実施できるよう、国が地方公共団体に交付するもの。

（注2）学習指導要領とは

児童生徒に教える必要とされる最低限の学習内容や目標などを示した教育課程の基準で、約10年ごとに改定される。学力低下批判を受け、学習内容を厳選した「ゆとり教育」から転換し、学習内容や授業時間数を増やした現行指導要領は、小学校が2011年度、中学校が12年度、高校が13年度から全面实施された。教科書作成や内容の周知のため、文部科学相が告示してから全面实施まで、3～4年程度の期間が設けられる。

<対談>

～To be brilliant～

山本 かずひろ × 津村 庸成

やす なり

津村庸成

奈良県立郡山高校（3年） 奈良市出身 奈良市立富雄中学校卒業 郡山高校野球部 ポジション：キャッチャー
 昨年、日台国際親善野球試合奈良県選抜チーム選出される。

山本 選抜選手に選ばれたとき、どんな気持ちでしたか？

津村 正直、自分が？という気持ちが第一でした（笑）もちろん嬉しいという気持ちもありました。

山本 奈良県選抜選手として、国際試合を経験したことで、何を得ることが出来ましたか？

津村 日本とは違うスタイルの野球に触れることで、新しい野球観を得ることが出来ました。

山本 今日まで野球を通じて学んだこと、成長したことは何ですか？

津村 野球を一生懸命することは日常生活における様々なことに繋がっているという事を学ぶことが出来、人として成長してきていると思います。

山本 最後に一つ！高校野球の目標は？

津村 “奈良県一”そして“甲子園”です。



～Message for you～

野球だけでなく、スポーツを通じて学ぶことは多くあると思います。特にチームプレーのスポーツは、個人の力量差で勝敗が決まらず、やはりチームワークが占める割合は大きいです。昨年夏のリオデジャネイロオリンピック、陸上男子400メートルリレー。日本チームは男子のトラック種目で初の銀メダルを獲得しました。100メートル9秒台が1人もいないチームの走りは世界に衝撃を与えました。“世界を驚かせたバトンパス”日本チームのチームワークの良さが証明されたメダル獲得でした。野球はチームプレー。勝てるチームはチームワークがいい。スター選手は少なくとも、チームワークがいい組織は長期にわたって良い成績を残していけます。津村君が選抜チームでの国際経験を活かし、チームを牽引して勝利に導いてくれると信じています。

最後の質問は、答えがわかっていながら聞きました。高校球児ならだれもが目指す聖地“甲子園”!! 高校三年になり今年の夏がラストチャンス！目標に向かって頑張れ！



「日台国際親善野球試合」とは、海外選手との交流を通じて、選手の技術力の向上を図り、国際的な視野を広げることを目的とし、奈良県高野連が2010年にタイ遠征を実施し、以降は6年ごとに実施されるため、昨年度が2回目の開催でありました。昨年度の秋季大会で活躍した選手を、センバツ出場校の高田商業や智弁学園など10校から選手20人を選抜。12月23日から29日の一週間の日程で、台湾の全国大会優勝・準優勝校と親善交流試合を行った。

<市議会のしくみと運営>

市議会は定期的に開かれる定例会と、必要に応じ開かれる臨時会とがあります。定例会は、条例により年4回とし、3月、6月、9月、12月に開かれ、招集は市長により行われます。

《本会議》本会議とは、全議員で構成する議会の会議のことをいいます。議会としての権限や能力は本会議に認められており、議会の議決・同意・決定などは、本会議で行わなければ効力が生じないことになっています。

《常任委員会》所管する市の事務を調査したり、議案や請願などを審査します。本市議会は6つの常任委員会を設置しています。委員会は、定例会中はいつでも開くことができますが、本会議の議決により閉会中にも開くことができ、本市議会では、閉会中にも所管事務の調査を行っています。各常任委員会の名称及びその所管は次のとおりです。

名 称	所 管
総務委員会	総合政策部、総務部、財務部、会計契約部、会計課、選挙管理委員会事務局、公平委員会事務局及び監査委員事務局の所管に属する事項
観光文教委員会	観光経済部、農業委員会事務局及び教育委員会の所管に属する事項
厚生消防委員会	保健福祉部、子ども未来部及び消防の所管に属する事項
市民環境委員会	市民生活部、市民活動部及び環境部の所管に属する事項
建設企業委員会	都市整備部、建設部及び企業局の所管に属する事項
予算決算委員会	予算及び決算に関する事項



活動日誌

平成28年6月5日(日)



自民党青年部青年局による全国一斉街頭行動を開催。大和西大寺駅前にて実施の街頭演説にて弁士を務める。

平成28年6月7日(火)



奈良県防衛協会青年部 平成28年度総会を開催。二年間の会長職務を終え引き継ぐ。

平成28年6月19日(日)



防災訓練に消防団員として参加。災害対策本部による避難訓練を体験。

平成28年11月5日(土)



防災訓練に参加。避難所生活用、簡易間仕切りの組み立てを学ぶ。

平成28年11月5日(土)



航空自衛隊奈良基地60周年記念式典に参加。“空飛ぶ国会議員”こと、宇都 隆史参議院議員と。

平成28年12月4日(日)



奈良教育大学附属小学校において、PTA主催にて“夜回り先生”こと水谷 修氏を講師に迎えた講演会が開催されました。